

## ニコン 光・精密フロンティア寄付研究部門主催シンポジウム 「みる」技術の未来 の開催

2024年10月24日（木）14時より本所 An 棟 2 階 コンベンションホールにおいて、ニコン 光・精密フロンティア寄付研究部門主催のシンポジウム「みる」技術の未来」を開催しました。2023年4月に新設された本部門では、光学教育を通して次世代の人材育成に取り組むとともに、光・精密技術に立脚しつつ中長期的な未来の価値につながる研究テーマの創出に取り組んでいます。

はじめに、本所 年吉 洋 所長からの挨拶、本所 菅谷 綾子 客員教授より本部門の活動紹介がありました。続いて、自然科学研究機構共創戦略統括本部の小泉 周 特任教授より「網膜はモノをどう見ているのか？ 超並列視

覚情報処理の仕組み」、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社の唯野 隆一 氏より「イメージセンサーの現状とそれを活用した信号処理技術」、株式会社エクスピジョンの山本 哲也 代表取締役社長より「ビジョンシステムの変化と高速画像処理の役割」を講演いただきました。

当日は、学内外から110名を超える参加があり、活発な質疑応答がなされ、「みる」技術の未来について、参加者とともに議論する貴重な機会となりました。

（ニコン 光・精密フロンティア寄付研究部門  
教授 芦原 聡）



年吉所長による開会挨拶



前半の司会を行う本所 芦原 聡 教授



活動紹介を行う菅谷客員教授



講演を行う自然科学研究機構 小泉特任教授



後半の司会を行う本所 池内 与志穂 准教授



講演を行うソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 唯野氏



講演を行う株式会社エクスピジョン  
山本代表取締役社長



本所 志村 努 教授による閉会挨拶



意見交換会でのパネルディスカッションの様子